

まち×ひと×コト アカデミー



参加者
募集

新しい地域の姿を考えるセミナーです。全国住みよさランキング1位の野々市市に住む人と関わりたい人がソーシャルなコトを通して手をつなぎ、関わりを楽しむことができるまちづくりを目指します。
何かしてみたい人、つながりたい人、ぜひ参加してください。地域の新たな居場所と幸せを見つけましょう。

会 場 **にぎわいの里ののいち カミーノ ホール**

対 象 地域活性化や社会活動に興味のある方(1回の受講でも可)

定 員 各回100名 第2回の交流会は20人(先着順)

参加費 セミナーは無料 第2回の交流会は1,500円(当日徴収)



観光物産協会HP



北国街道
にぎわい創出プロジェクト

第1回 2/6 [土] 14:00~

テーマ

**アートがつなぐ
人と地域の元気**



講 師
村上 慧 氏
移住を生活するアーティスト



水上 昌子 氏
珠洲市奥能登国際芸術祭推進室次長

第2回 2/10 [水] 18:30~

テーマ

**まちを幸せにするための
関係人口のつくり方**



講 師
指出 一正 氏
ソーシャル&エコ『ソトコト』編集長



足立 秀幸 氏
ウミネコバーラー店主・看護師



松尾 博行 氏
有限会社マックユニオン代表取締役

第3回 2/27 [土] 14:00~

テーマ

**公民連携の可能性～カミーノを
モノ、コト、ヒトが渦巻く「まちのニワ」に**



講 師
内田 奈芳美 氏
埼玉大学人文社会学研究科教授



菅野 圭祐 氏
金沢工業大学建築学部建築学科講師

○申し込み・問い合わせ

各回3日前までに観光物産協会にお申し込みください(月曜日は定休日)

TEL 076-248-7332 FAX 076-248-7316

メールアドレス kanko@city.nonoichi.ishikawa.jp

申込書は市と観光物産協会ホームページからもダウンロードできます。



主催:野々市市 野々市市観光物産協会

共催:北国街道野々市の市実行委員会 1の1NONOICHI連絡会

後援:椿経友会

まち×ひと×コト・アカデミー

いしかわ県民文化振興基金活用事業

第1回

テーマ
アートがつなぐ
人と地域の元気

講 師

村上 慧 氏

移住を生活するアーティスト

水上 昌子 氏

珠洲市奥能登国際芸術祭推進室次長

1988年、東京生まれ。東京を拠点に活動。2011年武蔵野美術大学造形学部建築学科卒業。2014年より自作した発泡スチロール製の家に住む「移住を生活する」プロジェクトを始める。内省を反転させて社会的なアクションに変換する方法を探っている。著書に『家をせおって歩く』福音館書店(2019)及び『家をせおって歩む』夕書房(2017)がある。2017年文化庁新進芸術家海外派遣制度によりオレプロ(スウェーデン)に滞在。

1990年に学校を会場に石川国体プレ大会を運営している職員の姿を見て、自分も携わりたいと珠洲市役所を受験し、1991年に入庁。第16回全国豊かな海づくり大会の推進室員、第12回全国ハープサミット珠洲大会の事務局員を経験し、2018年から奥能登国際芸術祭の担当を就任。「市民14,000人でつくる『奥能登国際芸術祭』のキャッチフレーズのもと、子どもからお年寄りまで、市民のみなさんにどんどん関わっていただき、いろいろな人と楽しく交流することで、地域の元気につなげられたらという思いで、準備を進めている。

第2回

テーマ
まちを幸せにするための
関係人口のつくり方

講 師

指出 一正 氏

ソーシャル&エコ『ソトコト』編集長

1969年群馬県生まれ。上智大学法学部国際関係法学科卒業。雑誌『Outdoor』編集部、『Rod and Reel』編集長を経て、現職。島根県「しまコトアカデミー」メイン講師、奈良県『SUSTAINABLE DESIGN SCHOOL』メイン講師、静岡県「地域のお店」デザイン表彰、審査委員長、和歌山県田辺市「たなコトアカデミー」メイン講師、秋田県湯沢市「ゆざわローカルアカデミー」メイン講師、福島県郡山市「こおりやま街の学校」校長長、岡山県真庭市政策アドバイザー、富山県「くらしたい町・富山」推進本部本部員、群馬県「群馬県過疎有識者会議」委員、上毛新聞「オビニオン21」委員、栃木県宇都宮市「カマクリ協議会」委員をはじめ、地域のプロジェクトに多く携わる。内閣官房まち・ひと・しごと創生本部「わくわく地方生活実現会議」委員。内閣官房「水循環の推進に関する有識者会議」委員。環境省「SDGs人材育成研修事業検討委員会」委員。内閣官房まち・ひと・しごと創生本部人材組織の育成・関係人口に関する検討会」委員。国土交通省「ライフスタイルの多様化と関係人口に関する懇談会」委員。総務省「過疎地域自立活性化優良事例表彰委員会」委員。農林水産省「新しい農村政策の在り方検討会」委員。UR都市機構URまちづくり支援専門家。内閣官房「ふるさと活性化支援チーム」委員。内閣官房水循環アドバイザー。林野庁「森林空間を活用した教育イノベーション検討委員会」委員。BS朝日「バトンタッчик SDGsはじめてます」監修。2025年大阪・関西万博日本館クリエイター。著書に『ぼくらは地方で幸せを見つける』(ボブラー新書)。趣味はフライフィッシング。

事例発表者

足立 秀幸 氏

ウミネコパーラー店主・看護師

2018年穴水町でかき古民家を改装した氷カフェ「ウミネコパーラー」開業。2019年に縁があり金沢市石引に移転。2020年に全国的なかき氷会の主催者が来店したのを期に、同年11月にののいち氷会開催となる。にぎわいの里ののいちカミーノを北陸かき氷文化の発信拠点にしていくたいと準備を進めている。

松尾 博行 氏

有限会社マックユニオン代表取締役

空家活用ディレクター。家という暮らしの場を、シンプルに一人ひとりの在り方が形に表したものとして、既製品ではないフリースタイル・オーダーサイズ・オリジナルデザインを提案。野々市銘菓「最中勧進帳」を事業承継し、老舗和菓子店を活用した新たな地域空間と人づくりを目指している。

第3回

テーマ
公民連携の可能性～カミーノを
モノ、コト、ヒトが渦巻く
「まちのニワ」に

講 師

内田 奈芳美 氏

埼玉大学人文社会学研究科教授

菅野 圭祐 氏

金沢工業大学建築学部建築学科講師

2006年、早稲田大学大学院博士課程修了。博士(工学)。金沢工業大学環境・建築学部講師などを経て、現職。主な著書に『金沢らしさとは何か』(2015年、北國新聞社、共著)『都市はなぜ魂を失ったか』(2013年、講談社、翻訳)など。アーバンデザインセンター大宮センター長。

2017年、早稲田大学大学院博士課程修了。博士(工学)。早稲田大学理工学術院建築学科助手、デルフト工科大学建築学部 アーバニズム学科研究員を経て、2019年現職に至る。共著書に『(新版)図説城下町都市』(2015年、鹿島出版会)、『まちづくり図解』(2017年、鹿島出版会)など。



会 場

にぎわいの里ののいち カミーノ ホール

〒921-8815 野々市市本町二丁目1番20号

TEL 076-248-7332 FAX 076-248-7316

各回3日前までに観光物産協会にお申し込みください(月曜日は定休日) **FAX 076-248-7316**
メールアドレス kanko@city.nonoichi-ishikawa.jp

セミナー
申込書
まち×
ひと×コト
アカデミー

フリガナ

お名前

ご住所

申込日

2021年

月

日

所属団体

受講予定のセミナー ○を付けて下さい

TEL

第1回()

第2回()

・交流会()

第3回()